

令和4年度橋梁点検結果(40橋)

橋梁名	路線名	架設年度	橋長 (m)	幅員 (m)	健全性	備考
					判定区分	
黒川橋	玖波青木線	1986	19.8	16.8	I	
宮久保橋	小栗林浅原線	1994	13.7	10.3	I	
恵川大橋	玖波青木線	1990	36.8	16.8	I	
前飯谷川橋	前飯谷線	1981	15.0	4.8	I	
新御園橋	立戸御園1号線	1985	23.3	7.5	II	
落合橋	松ヶ原5号線	1970	12.5	4.9	I	
御園出合橋	御園1号線	1975	23.8	7.2	I	
立戸小島新開線1号橋	立戸小島新開線	1959	6.5	10.0	I	
東栄中市線1号橋	東栄中市線	1965	3.0	8.15	II	
南栄大竹港線1号橋	南栄大竹港線	1970	2.4	9.8	II	
東栄中市線7号橋	東栄中市線	1970	2.75	8.1	II	
大迫谷尻線2号橋	大迫谷尻線	1968	5.0	7.1	II	
大迫谷尻線3号橋	大迫谷尻線	1968	3.4	9.0	I	
大迫谷尻線4号橋	大迫谷尻線	1968	2.3	8.0	II	
大迫谷尻線5号橋	大迫谷尻線	1968	2.6	3.3	I	
大迫谷尻線7号橋	大迫谷尻線	1968	2.1	3.2	I	
大迫谷尻線9号橋	大迫谷尻線	1968	2.7	5.35	II	
大迫谷尻線13号橋	大迫谷尻線	1968	2.1	3.2	III	
大迫谷尻線14号橋	大迫谷尻線	1968	2.0	3.2	III	
南栄19号線1号橋	南栄19号線	1970	2.4	5.5	II	
南栄東栄1号線1号橋	南栄東栄1号線	1975	2.8	3.6	I	
松ヶ原3号線3号橋	松ヶ原3号線	1979	3.0	5.0	III	
立戸3号線1号橋	立戸3号線	1968	4.7	6.0	I	
大迫谷尻線10号橋	大迫谷尻線	1968	4.6	4.3	I	
南栄18号線1号橋	南栄18号線	1960	2.57	10.95	I	
中市立戸線1号橋	中市立戸線	1970	4.9	6.5	I	
大迫谷尻線6号橋	大迫谷尻線	1968	2.2	3.2	I	
大迫谷尻線11号橋	大迫谷尻線	1968	4.2	3.9	III	
大迫谷尻線12号橋	大迫谷尻線	1968	2.9	4.0	I	
東栄中市線3号橋	東栄中市線	1968	4.5	17.8	II	
飛石黒川線1号橋	飛石黒川線	1968	2.2	5.6	II	
立戸油見1号線1号橋	立戸油見1号線	1984	4.2	6.2	II	
御園3号線1号橋	御園3号線	1968	3.4	9.15	I	
玖波8号線1号橋	玖波8号線	1968	2.0	2.2	I	
大栗林小栗林1号線1号橋	大栗林小栗林1号線	1984	2.7	4.5	II	
東栄2号線1号橋	東栄2号線	2004	2.9	5.7	I	
西栄東栄1号線1号橋	西栄東栄1号線	1984	3.4	5.7	II	
黒川10号線1号橋	黒川10号線	1979	2.2	8.0	I	
大栗林小栗林1号線2号橋	大栗林小栗林1号線	1984	3.0	7.4	II	
唐船浜団地7号線1号橋	唐船浜団地7号線	1984	2.0	5.0	I	

※点検結果（損傷度）判定区分

- ・ I（健全）…構造物の機能に支障が生じていない。
- ・ II（予防保全段階）…交通に支障はないが、損傷が進行しているため、対策の要否を検討する必要がある。
- ・ III（早期措置段階）…損傷が大きく、このまま放っておくと、構造上の問題が生じる恐れが懸念され、早急な対応の必要がある。
- ・ IV（緊急措置段階）…構造物の機能に支障が生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態であり、直ちに「通行止め」等の通行規制を実施する必要がある。